

# 金原寿浩 海の声

Kanehara Toshihiro  
The Voice of Ocean

2021年  
4月17日(土) - 7月11日(日)

原爆の図 丸木美術館  
Maruki Gallery for the Hiroshima Panels





桐生鳥観図 2016年 墨、和紙

10年前のあの日、天と地がひっくり返ったのだ。

あらゆるものが壊れ、呑み込まれ、押し寄せられ、流れて去ってしまったのだ。安全だと豪語していた核発電所は爆発し、核物質は降り積もり最悪の事態を招き今現在も被害をもたらしている。

あの時皆が被害を受けた人々を我が事のように思い助け合い共に乗り越えようと手を取り合った。私はこれが切っ掛けとなり日本は良い方向へ変わっていくだろうと期待した。しかし何も変わらなかった。むしろ悪化して来てる現在だ。

敗戦時、軍も、政府も、メディアも誰一人責任を取らざるやむやにしてきた。その悪習は地下水脈のように日本という国の奥深くに流れ続け、核発事故が起きて現在に至っても支援も極端に少なく被害そのものを小さく見せ国や電力会社は責任から逃れるのに必死だ。

おかげで人々にやっかみや不公平感が広がり支援される側にもする側にも意識のズレが生じ偏見、分断、差別が出てきた。それは核問題だけでなく社会のあらゆる所で渦を巻き日本は思いやりや助け合いの欠片も吹き飛んでしまった。

まさに 3.11 は心の底に眠っていたヘドロを吹き上げてしまった。だからこそ何時でも何処でも立ち止まり考えなくてはならない。

金原 寿浩 かねはらとしひろ

1962年東京生まれ。95年群馬県桐生市に移住し制作が本格化。2011年東日本大震災発生により、津波や原発事故の被害、沖縄の基地問題などを主題に制作。個展「黒くぬれ!」「それぞれの街で」「海の声」など。原爆の図丸木美術館「今日の反核反戦展」(2017)や、金沢21世紀美術館「もやい展」(2019)、「もやい展 2021 TOKYO」(2021)などに参加している。

## 公益財団法人 原爆の図 丸木美術館

5月5日は開館記念日・8月6日はひろしま忌

【常設展】「原爆の図」連作

- 「水俣の図」
- 「南京大虐殺の図」
- 「アウシュビッツの図」
- 「水俣・原発・三里塚」
- 丸木スマ水彩画等

【開館時間】午前9時～午後5時

【休館日】月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)

【入館料】大人900円 中高生または18歳未満600円  
小学生400円 団体(20名以上)、60歳以上、  
チラシ持参者、比企地区在住者100円割引  
障碍(しょうがい)のある方は半額

**このチラシを持参の方は入館料が100円割引になります**

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401

TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

【URL】<https://marukigallery.jp/>

【Eメール】[info@marukigallery.jp](mailto:info@marukigallery.jp)

【交通】●東武東上線森林公園駅

南口よりタクシー10分、徒歩50分

●東武東上線東松山駅より市内循環

バス唐子コース(日祝運休)約15分

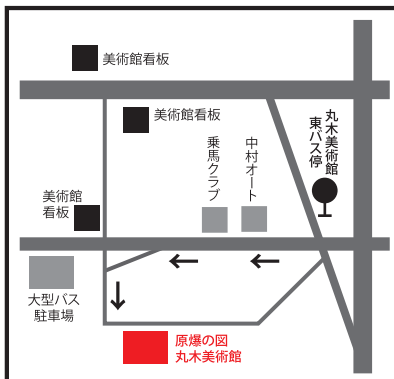
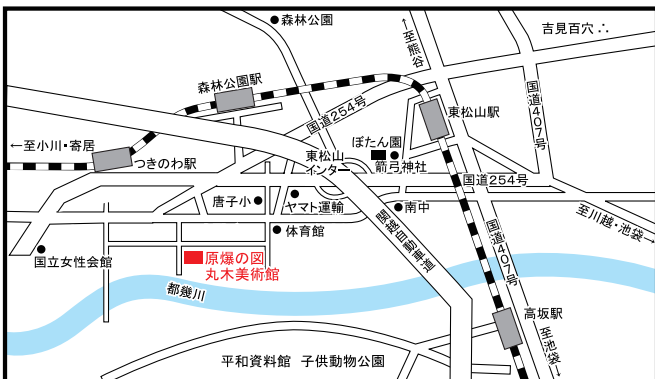
「丸木美術館東」下車徒歩15分

●関越自動車道

東松山インターより小川方面10分

●東武東上線つきのお駅南口から徒歩

27分、詳細は丸木美術館にお問い合わせ下さい



### 【市内循環バス時刻表(日祝運休)】

東松山駅東口発 丸木美術館東発  
丸木美術館東行 東松山駅東口行

08:45	10:42
10:10	11:42
11:10	12:42
12:10	15:02
14:30	16:07
15:35	17:32